

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	茨城県	市町村名	ゆうきし 結城市	地区名	ゆうき ほうせい ちく 結城北西部地区	面積	175	ha	
計画期間	平成 18	年度 ~	平成 22	年度	交付期間	平成 18	年度 ~	平成 22	年度

目標

軸のふる里“結城”の街なか再生と人口定着の促進

- ・目標1：街なかの歴史的資源や公的施設の活用・連携による中心市街地の魅力・活力づくりの推進
- ・目標2：安心・安全・快適な歩行環境の整備による生活の場としての市街地の質の向上と、街なか観光の振興
- ・目標3：街なか再生と合わせた周辺市街地における良好な居住環境を有する住宅地の整備による中心市街地を支える人口の定着化の促進

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

本地区は、JR水戸線結城駅北部にあって結城市の中心市街地として発展してきた歴史と文化を色濃く残す既成市街地であるが、モータリゼーションに対応した街路等の施設整備が進まなかったこと、商業施設等の郊外立地が進行したこと等に起因して、既存商店街の空洞化、人口の減少や高齢化の進行などにより、都市活力の停滞が顕著となっている。本計画は地区の現状と課題をふまえつつ、市民と行政の協働の取り組みにより、本地区固有の歴史や文化を生かした象徴的な市街地環境の整備を推進することにより、軸のふる里“結城”として魅力と活力ある中心市街地の再生を図り、商業・観光の振興とそれを支える人口の定着化を促進していくことを目的とするものである。

- ・地区内には由緒ある寺社や蔵造りの残る街並み、そこに息づく伝統産業などの多くの地域資源を有しているが、これらがまちづくりに十分に生かされていない。
- ・既成市街地における再整備の困難さから、街なかの道路や商店街等の環境整備が進んでおらず、市民や観光客のニーズに十分対応できていない。
- ・地区西部においては、組合土地区画整理事業による市街地の整備が進められているが、宅地需要の低下により適切な保留地の処分や住宅の提供などに大きな支障が生じている。
- ・本地区は中心市街地活性化基本計画の区域を包括する区域であり、近年、商工会議所を母体とするTMOの組織化や空き店舗を活用した物産館（販売所）など、商業・観光の活性化に向けた市民主体の事業が推進されており、今後のまちづくりの原動力として期待される。

課題

軸のふる里・歴史のまちとしての伝統・文化を次代に継承する個性と魅力、市民の誇りに支えられた活力ある中心市街地の再生をめざし、市民と行政の協働の取り組みを基本としながら、歴史的街並みや伝統産業が息づく環境を生かした街なか商業・観光の振興を図るとともに、快適な居住環境を有する生活の場としての市街地の整備・充実を図り、定住・交流人口の増加につなげていくことが重要な課題である。

- ・結城軸をはじめとする伝統産業や寺社・見世蔵などの歴史・文化的資産が活かされた誇れる・魅力あるまちづくりを推進していくため、歴史的建築物・街並み・景観の積極的な保全・活用を図る必要がある。
- ・空き店舗の増加等空洞化が進む既存商店街の活性化に向けて、商業者や市民団体との協力体制を整え、歴史的建造物や街並み散策等の観光との連携による安全・便利で楽しく歩ける環境を整え、来街者を誘導する施策を推進していく必要がある。
- ・市街地に近接した良好な住宅・宅地の供給など、誰もが安心して暮らせる居住環境の整備により、中心市街地の活力を支える人口の定着を促していく必要がある。
- ・市民と行政の協働を基本としたまちづくりの推進に向けて、街なか再生に向けた様々な市民参加や研究活動を支援していく必要がある。

将来ビジョン（中長期）

（第4次結城市総合計画）

- ・結城の歴史的風情が残る北部市街地においては、魅力ある中心市街地の再生を目指して、市民と行政が一体となって商業や市民活動の活性化、居住環境の整備、観光の振興を図る。

（結城市都市計画マスタープラン＜地域別構想：結城北部地区＞）

- ・「歴史と文化に彩られた風情の中で、賑わいとふれあいのある街」をテーマとし、“結城市の玄関口・顔”として、様々な交流活動を支える利便性の高い都市機能や歴史・文化を活かした魅力ある街なみ景観を有する活力ある中心市街地を形成するとともに、周辺地域においては良好な居住環境と生き生きとした地域コミュニティを有する快適な市街地づくりを推進する。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値	目標値		
				基準年度	目標年度	目標年度	目標年度
1. 地区への来訪者数	人／年	中心市街地活性化による来訪者数	結城駅前をはじめとする各種観光関連事業の実施に伴う来訪者数の増加を図る	55,000	58,000	H17	H22
2. 新規住宅着工件数	件	本地区内における新規住宅着工増加件数	区画整理による住宅地の整備・供給等により、新規住宅着工件数の増加を図る	0	50	H17	H22
3. 地域住民のまちづくり会合数	回／年	地域住民によるワークショップ等のまちづくり会合数	公園づくりワークショップをはじめ、住民が主体となった話し合いの場の増加を図る	0	4	H17	H22